



魚津市イメージキャラクター

ミラたん

稲作アート大作戦で収穫した 古代米が学校給食に登場します



中山間地の活性化に取り組む魚津の住民グループ小菅沼・ヤギの杜の協力を得て、村木小学校の5年生児童が古代米を植え、稲作のアートで「ヤギ」の絵を描きました。同児童により、5月23日(木)に田植えが、7月18日(火)に完成したアートの確認が行われました。

同児童の体験や古代米の成長を知ってもらう為、9月に収穫された古代米が学校給食に登場いたします。つきましては、大変ご多用とは存じますが、取材方よろしくお願ひいたします。

【古代米とは】 数千年前の縄文時代に中国大陸等から伝わった「赤米」が起源と言われており、古代につくられていた米ということで「古代米」と呼ばれています。白い米と違って丈夫で、荒れた土地でも元気に育ち、背も高く育ちます。古代米は白米と比べるとたんぱく質・ビタミン・ミネラル等が多く含まれていて健康に良いという特徴があります。赤米の他に黒米・ピンク米・緑米等の古代米がブレンドしてあり、人気の米となっています。

1 日時

平成 29 年 10 月 24 日 (火曜日) 12:20~13:00 頃

- ・ 12:20 頃 配膳開始
- ・ 12:30 頃 教育長ほか出席者(小菅沼・ヤギの杜 金森代表)紹介
- ・ 12:35 頃 会食開始(栄養教諭による献立説明)

2 会場

魚津市立村木小学校 5年教室 (魚津市村木町1番21号)

3 当日の学校給食献立 (予定)

① 古代米ごはん

- ② とんかつの甘辛煮
- ③ 青菜とれんこんのごま和え
- ④ すまし汁
- ⑤ 牛乳

担当部署：魚津市学校給食センター
(所長) 藤田 晶子
(担当者) 森川 由起子 中村 正昭
電話 0765-24-2720 F A X 0765-24-3772
E-Mail kyusyoku@city.uozu.lg.jp



田植えの様子